

阿蘇神社に大しめ縄を奉納



今回で28回目となる、一の宮大しめ縄伝承会（小代勝久会長）の皆さんによる、阿蘇神社へのしめ縄奉納が、12月8日行われました。

地元産の材料のみで手作りされたしめ縄は、長さ7m、重さ120kg。「今年はわらの色が大変良くいい仕上がり」と、無事奉納を終えた小代会長。「日本3大楼門」の一つ阿蘇神社にふさわしい見事な飾りとなりました。

大しめ縄の外側に巻く化粧部分の編む作業の様子



女性で囲碁歴45年。 ねんりんピックにも出場



10月に石川県で開催された「ねんりんピック」に県代表（県予選で優勝）として、河田幸枝さん（89歳、手野）が出場し、ほとんど60歳代の選手が出場する

中健闘し、「最高年齢者賞」に輝きました。

元県職員の河田さんは、昭和42年から県職員でつくる囲碁クラブ「庁友会」に所属。その後実力をつけ、全国女流アマ囲碁都市対抗などの大会に20年連続出場。現在も県内外で活躍されています。

日頃は、囲碁同好会（村山文明会長）で、月に一度集まって対局を楽しまれています。対局の日は、手作りの漬物などを持参する河田さん。仲間との昼ごはんも楽しい時間です。



冬至にゆず風呂



一の宮高齢者センターで冬至（12月22日）の「ゆず風呂」が楽しめました。センターを利用する皆さんの健康を願い行われたもので、ゆずは、近くにお住まいの志賀伊郎さんと山部一義さんが提供してくださいました。



立派な門松を寄贈



農村公園あびかや阿蘇体育館などの管理業務を行っている㈱ASOワークネットの職員の方々が、社会奉仕として、昨年に続き、阿蘇市役所、夢の湯、内牧ファミリーパーク「あそ☆ビバ」に、立派な門松をつくり設置されました。

朝から作業された力作により本年も新春晴れやかにお客さまをお迎えできます。